

平成25年度予算見積調書(2月補正予算)

課室名: 産業人材育成課

担当名: 委託訓練・連携推進担当

内線: 4607

(単位: 千円)

番号	事業名			会計	款	項	目	説明事業	
B48	産業人材育成総合支援事業費			一般会計	労働費	職業訓練費	職業訓練総務費	産業人材育成総合支援事業費	
事業期間	平成20年度～平成28年度	根拠法令	職業能力開発促進法第91条			戦略項目			
					分野施策	030105	産業人材の確保・育成		
<p>1 事業の概要</p> <p>県内産業を支える人材を育成するため、様々な機関の人材育成情報を一元的に発信する情報サイト「彩の国はたらく情報館」を運営する。</p> <p>また、教育界・産業界・行政などが連携し、産業人材育成に関する事業の企画・実施等を検討する会議を開催する。</p> <p>さらに、展示、即売、実演体験等を通じて、小・中学生に、ものづくりの魅力を伝えるイベントを行う。</p> <p>(1) 産業人材育成情報発信事業 400千円 (2) 産業人材育成推進会議 6千円 (3) 職業能力開発審議会費 59千円 (4) 人づくり・ものづくりフェア埼玉 4,090千円</p>				<p>5 事業説明</p> <p>(1) 事業内容</p> <p>ア 産業人材育成情報発信事業 2,922千円 ネット上に職業訓練やキャリア教育に関する情報サイト「彩の国はたらく情報館」を開設し、各種研修、職業訓練、インターンシップ、魅力ある中小企業等の様々な機関の人材育成情報を一元的に発信する。</p> <p>イ 産業人材育成推進会議 456千円 産業界、教育界、行政等が一体となって産業人材の育成を図るための会議を開催する。(2回:6月、9月)</p> <p>ウ 職業能力開発審議会費 353千円 職業能力開発計画その他職業能力の開発に関する重要事項を調査審議する。(2回:9月、2月)</p> <p>エ 人づくり・ものづくりフェア埼玉 4,090千円 各技能士会による展示、即売、実演体験、名工や高度熟練技能者の製品展示等を通じて、次世代を担う小・中学生に、ものづくりの喜びや感動、技能の素晴らしさを体験してもらう。(1回:10月)</p> <p>(2) 事業計画</p> <p>ア 産業人材育成情報発信事業 掲載企業等の動画掲載 各年度50件 イ 産業人材育成推進会議 各年度 2回開催 ウ 職業能力開発審議会費 各年度 2回開催 エ 人づくり・ものづくりフェア埼玉 各年度 1回開催</p> <p>(3) 事業効果</p> <p>「彩の国はたらく情報館」サイトアクセス数 平成23年度:257,038件 平成28年度:500,000件(目標) 人づくり・ものづくりフェア埼玉参加人数 平成23年度:2万人 平成28年度:3万人(目標)</p> <p>(4) 県民・民間活力、職員のマンパワーの活用、他団体との連携状況</p> <p>県内大学と連携し、「彩の国はたらく情報館」に掲載する動画の撮影、ツイッター等からの情報発信を行う。産業界、教育界と連携し、推進会議や審議会を開催する。各技能士会と連携し、人づくり・ものづくりフェアを開催する。</p> <p>(5) 補正予算の概要</p> <p>(1) 産業人材育成情報発信事業: 動画掲載企業数減少に伴う撮影謝金及び掲載料の減額。 (2) 産業人材育成推進会議: 事務経費の節減により生じた執行残の減額。 (3) 職業能力開発審議会費: 関東ブロック審議会会長会議の廃止に伴う会長報酬、費用弁償の減額。 (4) 人づくり・ものづくりフェア埼玉: 国の新規事業に採択されたことによる事業の廃止に伴う減額。</p>					
<p>2 事業主体及び負担区分 (県10/10)</p>									
<p>3 地方財政措置の状況</p>									
<p>4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員 9,500千円×3人=28,500千円</p>									
財 源 内 訳									
予算額		諸収入			一般財源				補正後の 予算額
決定額	4,555	100			4,455				3,266
現計額	7,821	440			7,381				